

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
オルビス株式会社	代表取締役社長	小林 琢磨	東京都	製造業	https://www.orbis.co.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2019年5月15日
-------	------------

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ③	パレット等の活用	・パレット、カゴ台車、折りたたみコンテナ、通い箱等を活用し、荷役時間を削減します。
2	A ⑧	出荷に合わせた生産・荷造り等	・出荷時の順序や荷姿を想定した生産・荷造り等を行い、荷待ち時間を短縮します。
3	D ②	異常気象時等の運行の中止・中断等	・台風、豪雨、豪雪等の異常気象が発生した際やその発生が予想される際には、無理な運送依頼を行いません。また、運転者の安全を確保するため、運行の中止・中断等が必要と物流事業者が判断した場合は、その判断を尊重します。
4	E ①	宅配便の再配達への協力	・配達希望日・時間帯の指定が可能となるように、自社のインターネット通販サイトを改良します。 ・一部お客さま(5000名)への宅配ボックスのモニター配布実験により、一発配達を推進します。
5	F ①	ポストイン(小型)配送への協力	・小さいサイズ、少量の注文はポストイン(小型)での配送を利用し、再配達を削減します。
6			

PR欄	1987年創業で化粧品通販をメインに成長してきたオルビスは、2018年に新ブランドメッセージ「ここちを美しく。」を発表し、それに続いて基幹シリーズを全面刷新するなど、ビューティブランドとして変革へのチャレンジを続けています。配送サービス面でも早くから日時指定サービスやコンビニ受取サービスの導入、ポストイン配送の拡充など、顧客満足度の向上と社会課題の解決に積極的に取り組んでいます。
-----	---